学校番号	T3009

令和８年度　(学) 総合科

教科	(学)総合	科目	(学)産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書							
副教材等	自作プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、自分を見つめ、自分の進路を考え、これから自分が生きていく社会を考え、そして自分の人生を考えるための手がかりとなることを目標としています。そのために、自分の意見を発表したり、他者と積極的に関わりながら、様々な価値観があることを学んでください。
　授業の後半では、２年生からの系列選択に向けて授業見学等を行っていきます。自分の将来を考える機会を多く設定し、有意義な進路選択ができるような授業にしていきます。

２　学習の到達目標

自己の在り方・生き方について探究、認識させるとともに、将来迎えるさまざまな選択の場で必要となる知識・能力・態度を養う。
【知識及び技能】
社会生活を送る上で必要となる一般常識やマナー、社会に存在するさまざまな制度について適切に理解するとともに、それらを自身の将来に活かすための技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
自己の在り方について探究するとともに、将来の生き方や進路について考察する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
社会に積極的に寄与し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	次年度以降の科目や系列の選択、さらには将来の職業選択に向けて、必要な知識・技能を身につけているとともに、社会生活や職業生活を送る上で必要なマナー等について理解している。	自己の在り方について探究し、将来の生き方や進路について考察し、判断することができる。	社会に積極的に寄与し、生涯にわたって学習に取り組むために、積極的に情報を集め、課題の解決に向けた考察の方法や、発表のための表現手法について、評価・改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	年度（学）	学習内容	単元（題材）の評価基準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自己理解	1．オリエンテーション 2．適性検査と分析 3．毎日の生活設計 4．ライフプランの作成	b:自身の適性に合ったライフプランについて考察し、将来を見据えたライフプランを組むことができる。 c:自己理解を深めるために、得た知識を活用しようとしている。		提出ノート ワークシート	提出ノート 振り返りシート
	職業研究	1．職業について知ろう 2．雇用形態	a:職業や雇用形態の特徴について理解している。 b:自分の気になる職業について調べ、その内容を自分の言葉で説明することができる。	確認テスト レポート	レポート 発表	
	勤労観・職業観	1．マナー講習 2．手紙の書き方 3．報告・連絡・相談	a:社会生活を営む上で必要な知識を身につけている。 c:自己の現状把握に努め、自己研鑽のために課題に意欲的に取り組んでいる。	確認テスト レポート		発表 観察
後期	社会のしくみ	1．税金について 2．社会保障について	a:税金や社会保障の制度を理解している。 b:どういったときに、どんな制度が活用できるのか判断できる。 c:自分の将来に密接に関わる制度であることをふまえ、積極的に学習に取り組んでいる。	確認テスト ワークシート	レポート 提出ノート	提出ノート 観察
	進路選択	1．系列・科目選択 2．履修計画	b:将来の展望をふまえて、次年度以降の系列等を選択することができる。 c:自分の将来について考えながら、自分にとってよりよい選択をしようと努力している。		提出ノート ワークシート	提出ノート 観察 振り返りシート
	就職に向けて	1．履歴書の書き方 2．求人票の見方 3．面接の受け方	a:就職に向けての基礎的な知識・技能を身につけている。 b:自己理解を深め、自分の長所や短所等を自分の言葉で説明できる。 c:他者とのコミュニケーションの取り方について考え、試行錯誤している。	確認テスト レポート	レポート 提出ノート	提出ノート 観察
	振り返り	1年間を振り返って	b:1年間を振り返り、感じたこと・考えたことを自分の言葉で述べることができる。 c:1年間を振り返って、自己を客観的に評価し、その経験を次年度以降に活かそうとしている。		提出ノート レポート ワークシート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度